⑼　施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
⑽　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑾　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑿　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⒀　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒁　本工事は、低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の対象工事である。
⒂　受注者は、環境緑化工事（種子吹付工事等種子を使用した環境緑化工事を除く。）で発注者と受注者のいずれの責めにも帰すことができない事由により、植栽した樹木及び地被植物（以下「植栽樹木等」という。）が工事完成引渡し後１年以内に引渡したときの状態で枯死、倒木、流失、折損又は形姿不良（枯枝が樹冠部のおおむね３分の２以上となった場合又は通直な主幹を持つ樹木については、樹高のおおむね３分の１以上の主幹が枯れた場合をいい、確実に同様の状態となると想定されるものを含む。以下同じ。）となった場合は、１回に限って、次の各号に掲げる場合に応じ各号に定めるところにより植替え等をするものとする。ただし、地震、噴火、津波、騒乱若しくは暴動によって植栽樹木等が枯死、倒木、流失、折損若しくは形姿不良となった場合、利用者の踏圧などの人為的な事由によって植栽した地被植物が枯死した場合又は火災、落雷、破裂若しくは爆発以外の事由によって植栽樹木等が倒木、流失若しくは折損した場合は、この限りでない。
一　新植工事の場合　当初の植栽樹木等と同等又はそれ以上の規格のものに植替えるものとする。
二　移植工事の場合　移植した樹木を伐採し、除根した後に整地するものとする。
⒃　建設発生土の搬出先については、別冊の設計図書に定めるとおりとする。
⒄　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Hitoshi Izu, Vice President, Tohoku University
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of Building for Tohoku University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 3 : 00 P.M. 22 August, 2025
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 8 October, 2025 (tenders brought along : 3 : 00 P.M. 8 October, 2025 or tenders submitted by mail : 3 : 00 P.M. 8 October, 2025)
⑹　Contact point for tender documentation : Accounts of institution section, Facilities Planning Division, Facilities Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira, Aoba-ku, Sendai-shi, Miyagi-ken, 980―8577 Japan TEL 022―217―4946

入札公告（建設工事）の訂正

次のとおり訂正します。
令和７年７月24日
支出負担行為担当官
近畿地方整備局長　齋藤　博之
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　27
1　掲載日　令和７年２月25日（号外政府調達第34号）
2　訂正内容　22頁　１段目４⑵中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
3　訂正内容　22頁　１段目４⑵ⓐ中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
4　訂正内容　22頁　１段目４⑵ⓒ中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
5　訂正内容　22頁　１段目４⑷中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
6　訂正内容　22頁　２段目４⑸ⓐ中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
7　訂正内容　22頁　２段目４⑸ⓑ中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
8　訂正内容　22頁　２段目４⑸ⓒ中「令和７年７月７日」を「令和７年７月22日」に訂正します。
9　訂正内容　22頁　２段目４⑸ⓓ中「令和７年７月10日午後２時30分」を「令和７年７月25日午前10時00分」に訂正します。
10　訂正内容　23頁　１段目６⑸中「7 July」を「22 July」に訂正します。

資　格

競争参加者の資格に関する公示

日南・志布志道路　前川橋上部工工事、日南・志布志道路　中尾橋上部工工事、日南・志布志道路　内堀１号橋上部工工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加者の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）を得ようとする者の申請方法等について、次のとおり公示します。
令和７年７月24日
九州地方整備局長　垣下　禎裕
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　40
1　工事名
【A】日南・志布志道路　前川橋上部工工事
【B】日南・志布志道路　中尾橋上部工工事
【C】日南・志布志道路　内堀１号橋上部工工事（上記工事全て電子入札及び電子契約対象案件である）
2　工事場所
【A】鹿児島県志布志市志布志町大字帖字菖蒲山地先
【B】鹿児島県志布志市志布志町大字帖字道悦～西中尾地先
【C】鹿児島県志布志市志布志町大字帖字菖蒲山地先
3　工事内容
【A】橋梁形式：ＰＣ３径間連続ラーメン箱桁橋、橋長：214.0m、最大支間長：98.0m、支承：４基、架設工法：張出架設工法
【B】橋梁形式：ＰＣ３径間連続ラーメン箱桁橋、橋長：182.0m、最大支間長：88.0m、支承：４基、架設工法：張出架設工法
【C】橋梁形式：ＰＣＴラーメン箱桁橋、橋長：115.0m、最大支間長：56.2m、支承：６基、架設工法：張出架設工法
4　予定工期　本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる。ただし、契約を締結するまでの間に、別途配布する工期通知書により、工事の始期及び終期を通知すること。
工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。また、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。
【A】全体工期：契約締結日の翌日から令和10年３月31日まで
【B】全体工期：契約締結日の翌日から令和10年３月31日まで
【C】全体工期：契約締結日の翌日から令和10年３月31日まで
5　申請の時期　令和７年７月24日から令和７年９月１日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。
ただし、令和７年９月２日以降当該工事に係る開札の時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）においても、随時、申請を受け付けるが、当該開札の時までに審査が終了せず、競争に参加できないことがある。